

## 『流通経済論集』総目次（創刊号～第35号）

## ＜和文目次＞

## Vol. 1, No. 1 [1], 1966.9

創刊のことば	島 田 孝 一
創刊にあたって	松 好 貞 夫
論 文	
地域間貨物輸送量の解析と予測	鈴 木 啓 祐
地方自治特別法の現実的意義	桜 井 昭 平
商品流通と支払手段——貨幣恐慌の一般的要因について——	浜 田 好 通
ユマニストとデカルトの時代における社会階層の諸問題——その社会思想史的意義——	佐 藤 三 夫
ラスキの民主主義理論(1)	森 尾 忠 憲
経済現象の根本観念——社会科学と真理性，経済現象の指導概念——	高 木 友三郎
調査と資料	
木綿問屋柏屋史料	林 玲 子
研究ノート	
銀行主義的通貨供給方法と投資金融	速 水 保
今後の鉄道問題	伊 藤 允 博
『ゲーテとの対話』について	永 島 栄 一
握力についての考察——とくに食事後の時間の経過と握力との関係，起床後の時間の経過と握力との関係について——	杉江義刀・久川 太郎・金田邦博
書 評	
ポール・グレイディ著『一般に認められた企業会計原則の総合的調査報告書』	加 古 宜 士
学 会 報 告	
第4回国際協同組合研究会議について	山 村 喬

## Vol. 1, No. 2 [2], 1966.12

論 文	
都市交通政策の推移と変貌	島 田 孝 一
物的流通事業の経営	高 橋 秀 雄
二重的経済発展の合理性	稲 毛 満 春
合併における企業評価方式の再検討	加 古 宜 士
宗教的世界観と経済的世界観——共同体および経済の基礎範疇の分析的研究序説——	佐 藤 三 夫
平等原則における立法者拘束説——ワイマール憲法第109条1項の理論的基礎——(1)	熊 田 道 彦
農村と相続——国家法と事実関係の懸隔をめぐって——	佐 伯 弘 治
調査と資料	
青果物の流通機構——青森りんご——	伊 藤 允 博
研究ノート	
「産業革命」期におけるアメリカの外国貿易経営管理機能におけるディレクションについて	長 島 賢 二
書 評	
鵜川馨著『中世英国世俗領の研究』	佐 藤 伊久男

Vol. 2, No. 1 [3], 1967.5

論 文

上代日本の貨幣と貨幣観について  
有料道路成立に関する理論的研究  
都市人口にみられる Zipf の順位法則の成立機構  
戦後イギリス地方公共団体の区域法制の改革  
ゲーテと音楽分野——特にモーツアルトとの関連的考察——

松 好 貞 夫  
伊 藤 允 博  
鈴 木 啓 祐  
桜 井 昭 平  
永 島 栄 一

調査と資料

十組問屋史料(1)

林 玲 子

研究ノート

土地・建物・機械設備の購入に伴う付随費用の原価性  
第1次大戦直後のプレヒト  
本学学生の体位と運動能力についての考察

加 古 宜 士  
大久保 寛 二  
杉江義刀・久川  
太郎・金田邦博

書 評

アイチャー, ウィット共編『経済発展における農業』  
ロバート E. ドウズ著『労働党左派——独立労働党 1893~1940』

稲 毛 満 春  
森 尾 忠 憲

Vol. 2, No. 2 [4], 1967.9

論 文

産業資本段階におけるアメリカの外国貿易(1)  
新規就業者若年労働力の地域間移動  
「国家理性」の時代における世界観  
ドイツ・ロマン主義文学とロマン主義歌劇  
『スペイン悲劇』考——その復讐劇的面の一考察——

浜 田 好 通  
鈴 木 啓 祐  
佐 藤 三 夫  
永 島 栄 一  
黒 田 維 訓

調査と資料

十組問屋史料(2)

林 玲 子

研究ノート

伊勢神宮役夫工米制度について——院政期を中心として——  
思春期発育に影響を及ぼす諸因子の分析——特に初潮について——

小山田 義 夫  
久 川 太 郎

書 評

N. B. E. R. 編『欠員の測定と解釈』  
H. I. アンソフ著『経営戦略論』

稲 毛 満 春  
吉 田 準 三

学術研究会報告

『流通の概念について』

高 橋 秀 雄

学 会 報 告

日本西洋史学会第18回大会報告  
日本会計研究学会第26回大会の焦点

佐 藤 伊久男  
加 古 宜 士

Vol. 2, No. 3 [5], 1967.12

論 文

交通機関に関する原価概念の吟味  
引力モデルの一般化とその成立機構  
平等原則における立法者拘束説——ワイマール憲法第109条1項の理論的基礎——(2)

中 島 勇 次  
鈴 木 啓 祐  
熊 田 道 彦

ラスキの民主主義理論(2)	森 尾 忠 憲
ゲーテと歌劇活動——特にワイマール時代を中心として——	永 島 栄 一
調査と資料	
十組問屋史料(3)	林 玲 子
研究ノート	
物価と新設備投資との関連論——国際収支の見通し——	高 木 友三郎
ふたたび銀行主義的通貨供給方法と投資金融について	速 水 保
長野県南安曇農村部への工業進出	板 倉 勝 高
ヒエロニモからハムレットへ	黒 田 維 訓
書 評	
ポール・オスカー・クリステッラー『イタリア・ルネサンスの8人の哲学者』	佐 藤 三 夫
学術研究会報告	
『20世紀のドイツ文学』	大久保 寛 二

## Vol. 3, No. 1 [6], 1968.5

論 文	
鉄道不採算線問題の本質	工 藤 和 馬
製品革新と経営組織——ロルシュの所説を中心として——	吉 田 準 三
不確実性下の利益測定——ジェディキ・スプラウスの構想——	加 古 宜 土
航空事故と損害賠償——航空運送人の民事責任原理の検討——	佐 伯 弘 治
調査と資料	
文政11年改諸国鋳物師名寄記	板 倉 勝 高
研究ノート	
物的流通費用の国際比較について	伊 藤 允 博
第2次大戦後におけるロンドン行政の諸問題——ロンドン行政法成立の背景(1)——	桜 井 昭 平
不快指数	久 川 太 郎
書 評	
ハリー G. ジョンソン『貨幣経済学論文集』	稲 毛 満 春
学 会 報 告	
金融学会関東合同部会	速 水 保

## Vol. 3, No. 2 [7], 1968.8

故吉田周平教授追悼	
遺 影	
略歴ならび主著	
弔 辞	島 田 孝 一
お別れの言葉	村 瀬 示 路
吉田先生遺稿集の序にかえて	黒 田 維 訓
吉田教授遺稿集	

---

論 文	
ファンド・フロー分析——ジェディキ／スプラウスの所説を中心にして——	矢 澤 秀 雄
デカルトにおける「良識」	佐 藤 三 夫

ハムレット批評史の効用

A Method of the Statistical Analysis of Spatial Phenomena

調査と資料

十組問屋史料(4)

研究ノート

流通センターの展望と問題点

騒音についての実験的研究——特に作業能率と正確度について——

書 評

ロバート K. ジュディキ／ロバート T. スプラウス著『アカウンティング・フロー——利益・資金・現金』

学術研究会報告

現代資本主義の歴史的特質

黒 田 維 訓  
鈴 木 啓 祐

林 玲 子

伊 藤 允 博  
久 川 太 郎

加 古 宜 土

浜 田 好 通

Vol. 3, No. 3 [8], 1968.11

論 文

経営理念と物的流通の管理

渤海との交渉についての一考察

長期経営計画の実態——アメリカの45社の実態分析——

減価償却における費用配分思考の再吟味

経済変動と物資輸送量

流通革命とビッグ・ストア

研究ノート

試論——ジョイスの「追放者」I

Holiday Golightly, Travelling

騒 音

嘉納治五郎の武道観について——柔道家としての嘉納治五郎と彼の柔道理念を中心に——

高 橋 秀 雄  
松 好 貞 夫  
吉 田 準 三  
加 古 宜 土  
鈴 木 啓 祐  
伊 藤 允 博

中 本 誠 一  
渡 辺 漠 子  
久 川 太 郎  
金 田 邦 博

Vol. 3, No. 4 [9], 1969.2

論 文

企業と環境——経営目標と社会的環境——

第2次大戦後におけるロンドン計画行政の諸問題——ロンドン行政法成立の背景(2)——

イギリスのアラブ政策(1)——第1次世界大戦下のメソポタミアを中心として——

Th. シュトルムの世界像における二律背反——女性像の解析を通して——

調査と資料

十組問屋史料(5)

研究ノート

北陸機業の生産流通体系の概観——北陸共同研究報告(1)——

純 潔 教 育

書 評

アンドリュース C. ステッドリー『予算統制と原価態様』

学術研究会報告

地震予知研究の現状とみとおし

吉 田 準 三  
桜 井 昭 平  
荻 野 博  
永 島 栄 一

林 玲 子

板 倉 勝 高  
久 川 太 郎

矢 澤 秀 雄

辻 井 敏 雄

## Vol. 4, No. 1 [10], 1965.5

## 論 文

物的流通コストと物的流通活動の評価

経営戦略の統計的選択法

米をめぐる経済分析

リニア・プログラミングの東京都心部のゴミ処理計画への適用

後陽成帝の譲位と官女事件——柱御所についての第3稿——

イギリスのアラブ政策(2)——第1次世界大戦下のメソポタミアを中心として——

ラスキの民主主義理論(3)

## 調査と資料

十組問屋史料(6)

## 研究ノート

歴史認識の方法序説

矢 澤 秀 雄

吉 田 準 三

矢 野 勇

鈴 木 啓 祐

松 好 貞 夫

萩 野 博

森 尾 忠 憲

林 玲 子

佐 藤 三 夫

## Vol. 4, No. 2 [11], 1969.8

## 論 文

産業資本段階におけるアメリカの外国貿易(2)

「2つのトップ・マネジメント研究」——ホールデンらの新、旧二著の比較研究——

東京日用消費財工業の生産体系と地域配置

地域的人口変動の計量経済学解析

Th. シュトルムにおける自然描写の特徴と手法

## 研究ノート

平衡感覚についての考察

浜 田 好 通

吉 田 準 三

板 倉 勝 高

鈴 木 啓 祐

永 島 栄 一

久 川 太 郎

## Vol. 4, No. 3 [12], 1969.11

## 論 文

イギリス陸上交通政策の系譜——1968年イギリス運輸法を一つの終端として——

経営戦略と物的流通システム

経営情報統制システム——コンピューター利用のMICS——

ゲーテの古典主義——科学と芸術——

## 調査と資料

十組問屋史料(7)

## 研究ノート

長期使用資産における部分的陳腐化事象の認識方法

史劇作者としての逍遙 I

## 書 評

ブリュワー著『ロークレマティックス』

工 藤 和 馬

伊 藤 允 博

吉 田 準 三

知 念 英 行

林 玲 子

加 古 宜 士

黒 田 維 訓

高 橋 秀 雄

## Vol. 4, No. 4 [13], 1969.12

## 論 文

合理的経営計画設定の新技法——その価値と限界について——

時価主義減価償却会計への移行手続序説——ペイントの中和化法と新出発法を中心として——

所得分配率の変化と三要素経済成長モデル

平等原則における立法者拘束説——ワイマール憲法第109条1項の理論的基礎——(3)

吉 田 準 三

加 古 宜 士

兵 頭 図南雄

熊 田 道 彦

ジョン・ロック解釈の問題——論証道徳——

ドイツにおける古典主義の成立——Autonomie の思想を中心として——

ホラーティウスのカルミナIII<sub>1-6</sub> について(1)

赤 繁 義 樹  
知 念 英 行  
松 田 治

Vol. 5, No. 1 [14], 1970.5

論 文

融通の原型, 出挙制度

国際複合運送条約案について

産業資本段階におけるアメリカの外国貿易(3)

物的流通システムへの利益アプローチ——物流差益——

ジョン・ロック解釈の問題——快樂主義——

研究ノート

明治初期の会社企業の組合主義について

流通論あるいはマーケティングについての覚え書

報 告

ヨーロッパ見聞記

松 好 貞 夫  
高 橋 秀 雄  
桐 山 武  
浜 田 好 通  
矢 澤 秀 雄  
赤 繁 義 樹

松 好 貞 夫  
矢 野 勇

山 村 喬

昭和45年卒業生卒業論文

Vol. 5, No. 2 [15], 1970.9

論 文

貨幣の中立性——その作用様式の相違と経済成長に与える影響について——

アダム・スミスの『国富論』における財政学説の主要課題の検討

ペンローズおよびマリスの企業成長論

カレント・コスト会計情報の有用性について

Th. シュトルムの孤独と愛の形而上学

ジョージ・オーウェルの『バリとロンドンで零落して』をめぐって

青年期と交通事故

文 献 紹 介

『古典とルネサンス思想』

書 評

『マーケティング戦略システム』

調査と資料

十組問屋史料(8)

速 水 保  
高 木 寿 一  
山 口 一 臣  
加 古 宜 士  
永 島 栄 一  
関 口 正 和  
久 川 太 郎

佐 藤 三 夫

吉 田 準 三

林 玲 子

Vol. 5, No. 3 [16], 1970.11

論 文

交通政策の理論的基盤の一考察

地域間物資輸送構造とその安定性に関する一考察

資本の評価と利子率

外国人学校制度に関する若干の考察

ハイデッガーと18世紀ドイツ文化

フランス語前史——ガロ＝ロマン期について——

工 藤 和 馬  
鈴 木 啓 祐  
兵 頭 図南雄  
長 田 三 男  
知 念 英 行  
松 田 治

## ロレンツの周辺（その1）

辻 井 敏 雄

## 研究ノート

物的流通における距離と時間——ヘスケットを中心にして——

矢 澤 秀 雄

史劇作者としての逍遙Ⅱ

黒 田 維 訓

デジタルト心理学の認識論的意味——ドイツ文化を背景にして——

知 念 英 行

## 新刊紹介

ウィリアム A. ロブソン著・高橋達男訳『政府と企業——英国における産業国有化の実態——』

高 橋 秀 雄

## Vol. 5, No. 4 [17], 1971.2

## 論 文

日本国有鉄道の財政再建計画について

島 田 孝 一

ファーンネス法によるOD表の修正における2, 3の問題について

鈴 木 啓 祐

資産の一般概念と個別概念(1)

加 古 宜 士

企業成長の実証分析

山 口 一 臣

古代南アラビアの灌漑——ペイハーン地方を中心として——

荻 野 博

ロレンツの周辺（その2）

辻 井 敏 雄

『牧師の娘』試論

関 口 正 和

『バートルビー』における沈黙の論理

小 堀 三 郎

ハンス・ヘニー・ヤーンの戯曲

大久保 寛 二

## 研究ノート

大学問題の法社会学的考察(1)

佐 伯 弘 治

## Vol. 6, No. 1 [18], 1971.5

## 論 文

「公共経済学 (Public Economics) に関連する問題(1)

高 木 寿 一

資産の一般概念と個別概念(2)——資産の分類基準——

加 古 宜 士

産業資本段階におけるアメリカの外国貿易(4)

浜 田 好 通

判例研究：名義書換の失念と新株引受権

岡 田 利 克

ロレンツの周辺（その3）

辻 井 敏 雄

D. ヒューム——道徳的区別について——

赤 繁 義 樹

郷土詩人 Th. シュトルム

永 島 栄 一

『緋文字』の心理学的考察

小 堀 三 郎

交通安全施設、とくに横断歩道橋について

久 川 太 郎

## 書 評

リユーベン・グロナウ『旅客輸送における時間価値：航空旅行の需要』

高 橋 秀 雄  
鈴 木 啓 祐

## 昭和46年卒業生卒業論文

## Vol. 6, No. 2 [19], 1971.9

## 論 文

工業集積と集積率による都市の階層区分

板 倉 勝 高

計量経済学的モデルによる地域的労働力人口変動の解析：わが国およびアメリカ合衆国の地域的労働力人口の解析

鈴 木 啓 祐

貨幣的成長理論への証券の導入について

物的流通情報と会計システム

自然認識における Autonomie の思想——ドイツ文化の源泉——

ホラーティウスのカルミナⅢ<sub>1-6</sub> について(2)

「狂気への意志(1)」——『モビー・ディック』をめぐって——

#### 調査と資料

プラトンの『饗宴——愛について——』に関するマルシリオ・フィチーノの注解

祭魚洞文庫について

速 水 保  
矢 澤 秀 雄  
知 念 英 行  
松 田 治  
小 堀 三 郎

佐 藤 三 夫  
高 木 征 三

### Vol. 6, No. 3 [20], 1971.11

#### 論 文

工業の質による都市の4区分——工業集積率と給与水準による——

唯物史観と宗教

総合交通体系論の歴史的性質

適応的経営計画設定

廃棄物の発生機構とその処理計画に関する一考察

自然認識における Autonomie の思想(承前)——ドイツ文化の源泉——

#### 翻 訳

プラトンの『饗宴——愛について——』に関するマルシリオ・フィチーノの注解(承前)

#### 研究ノート

青年期の行動様式

チェーンストアN社の企業分析

資本および資本財の評価について

板 倉 勝 高  
永 田 正  
工 藤 和 馬  
吉 田 準 三  
鈴 木 啓 祐  
知 念 英 行

佐 藤 三 夫

久 川 太 郎  
山 口 一 臣  
兵 頭 図南雄

### Vol. 6, No. 4 [21], 1972.2

#### 論 文

平将門の叛乱について

西方世界とインド洋貿易(1)——ヘレニズム時代・ローマ帝制初期を中心に——

塩素の簡易定量法

足利の都市形成と工業化について

アメリカにおける小売活動

#### 研究ノート

国際貿易における要素の移動性と価格均等化——R. A. Mundell の所説をめぐって——

大学問題の法社会学的考察(2)

#### 調査と資料

千葉県の工業

十組問屋史料(9)

欧文レファレンス・ブック——書誌・目録・索引・書評——

松 好 貞 夫  
荻 野 博  
比 企 修  
板 倉 勝 高  
定 村 礼 士

岩 崎 修  
佐 伯 弘 治

板 倉 勝 高  
林 玲 子  
中 村 博 男

### Vol. 7, No. 1 [22], 1972.5

#### 論 文

律令体制下の生産と労働

スーパー・チェーンの経営的特性

松 好 貞 夫  
高 橋 秀 雄



都市人口の分布の型とその発生機構について——都市人口密度への対数正規分布のあてはめ——

流通業の商品管理会計

西方世界とインド洋貿易(2)——ヘレニズム時代・ローマ帝制初期を中心に——

現代日本の教育改革の方向と問題点——中央教育審議会の答申（昭和46年6月）を中心に——

17世紀における Autonomie の思想

#### 翻 訳

プラトンの『饗宴——愛について——』に関するマルシリオ・フィチーノの注解（Ⅲ）

ホラーティウスのカルミナⅢ<sub>1-6</sub>

#### 研究ノート

『老人と海』覚え書

男子における思春期発育の分析、とくに精通現象について

報文“季刊理論経済学”に現われたる引用文献調査——とくに国内定期刊行物の利用とその収集に関する諸問題——

報文“流通経済論集”に現われたる引用文献調査——とくに定期刊行物を中心として——

鈴木啓祐  
矢澤秀雄  
荻野博

長田三男  
知念英行

佐藤三夫  
松田治

小堀三郎  
久川太郎

中村博男  
中村博男

昭和47年卒業生卒業論文

『流通経済論集』総目次（創刊号～第21号）

### Vol. 7, No. 2 [23], 1972.9

#### 論 文

物的流通システムにおける戦略的計画

「現代企業の制度的背景」——経営管理総論（Ⅰ）——

わが国労働力人口の地域的分布の計量経済学的解析

T. カポーティ緒論

ラテン語動詞 SUM の構造

#### 研究ノート

大都市零細工業の地位と性格

#### 学 会 報 告

昭和47年度金融学会春季大会

#### 図書館資料

報文“経済理論学会年報”に現われたる引用文献調査——とくに定期刊行物の引用からみたマルクス経済学と近代経済学の文献利用——

わが国の経済学およびその周辺領域文献の統計的分析1971——原雑誌選択の試み——

祭魚洞文庫沖縄・奄美諸島関係文献解題

矢澤秀雄  
吉田準三  
鈴木啓祐  
黒田維訓  
松田治

板倉勝高

速水保

中村博男  
中村博男  
高木征三

### Vol. 7, No. 3 [24], 1972.12

#### 論 文

通勤定期運賃問題

経営におけるリーダーシップ——経営管理総論（Ⅱ）——

アメリカにおける物流管理の現状と物流コスト・トレード・オフ

西方世界とインド洋貿易(3)——ヘレニズム時代・ローマ帝制初期を中心に——

義務教育教科書無償制度確立の経緯

#### 研究ノート

O. E. ウイリアムソンの経営者自由裁量モデル

高橋秀雄  
吉田準三  
矢澤秀雄  
荻野博  
長田三男

山口一臣

図書館資料

信託関係邦文文献目録(1)

数的に見た沖縄関係邦文文献

中村博男

中村博男

Vol. 7, No. 4 [25], 1973.3

論文

ダイナミック・プログラミングの廃棄物運搬計画への適用

経営管理過程総説——経営管理総論(Ⅲ)——

アラン・シリトーの若い夫婦の物語

余暇活動

鈴木啓祐

吉田準三

関口正和

久川太郎

研究ノート

地域研究の事前調査

板倉勝高

翻訳

ジェローム・カルコピノ著：『古代ローマの日常生活』

松田治

図書館資料

学術雑誌の書誌的分析——学術雑誌の流通性の向上のために——

中村博男

数的に見た信託関係邦文文献

中村博男

Vol. 8, No. 1 [26], 1973.7

論文

輸送原価計算の方法とその理論上の問題点

経営計画過程(上)——経営管理総論(Ⅳ)——

西方世界とインド洋貿易(4)——ヘレニズム時代・ローマ帝制初期を中心に——

矢澤秀雄

吉田準三

荻野博

研究ノート

ルネッサンスにおける経済と文化

学校開放——とくに校庭開放について——

知念英行

久川太郎

図書館資料

わが国の経済学およびその周辺領域文献——その現状と分析1972——

中村博男

中村博男

掲載論文の分野別分布から見た学術雑誌の評価——とくに経済学部単科の私大刊行誌について——

中村博男

中村博男

翻訳

トマス・キッド作：スペイン悲劇

黒田維訓

Vol. 8, No. 2 [27], 1973.10

論文

予測結果の評価に関する一考察

経営計画過程(中)——経営管理総論(Ⅴ)——

学長(総長)選考制度の改革に関する若干の考察——「学生参加」を中心として——

小売業者の商品分類戦略

鈴木啓祐

吉田準三

長田三男

十合 暁

研究ノート

人口静止と人類の危機

辻井敏雄

図書館資料

報文“流通経済論集”に現われたる引用文献調査——とくに文献収集のために——

中村博男

中村博男

## 昭和48年卒業生論文

## 翻 訳

トマス・キッド作：スペイン悲劇 そのⅡ

黒 田 維 訓

## Vol. 8, No. 3 [28], 1973.12

## 論 文

経営組織における人間観の展開

長 島 賢 二

資産評価基準に関する一考察

長谷川 哲 嘉

ゾムバルトとウェーバー——その思想史的位置——

知 念 英 行

商号の登記抹消請求権について

岡 田 利 克

試論——ジョイスの「追放者」Ⅱ

中 本 誠 一

## 研究ノート

共同配送の導入

矢 澤 秀 雄

地域商業の諸問題について（その1）

定 村 礼 士

## 翻 訳

ゾムバルト：19世紀の科学技術

知 念 英 行

E.M. フォスター：D.H. ロレンス

関 口 正 和

## 図書館資料

大学の図書館——その建築と活動との関連について——

中 村 博 男

## Vol. 8, No. 4 [29], 1974.3

## 論 文

近世の貨幣改鑄と価値の問題（未定稿）

松 好 貞 夫

西方世界とインド洋貿易(5)——ヘレニズム時代・ローマ帝制初期を中心に——

荻 野 博

経営計画過程(下)——経営管理総論(VI)——

吉 田 準 三

## 特集：廃棄物をめぐる諸問題

近世における塵芥処理

林 玲 子

廃棄品の逆流通

十 合 暁

廃棄物の発生と対策

鈴 木 啓 祐

『再生資源物流システム改善報告書』（新刊紹介）

速 水 保

## 図書館資料

物的流通関係邦文図書目録(1)

中 村 博 男

## Vol. 9, No. 1 [30], 1974.8

## 論 文

シミュレーションによる都市人口の解析

鈴 木 啓 祐

経営組織過程(上)——経営管理総論(VII)——

吉 田 準 三

西方世界とインド洋貿易(6)——ヘレニズム時代・ローマ帝制初期を中心に——

荻 野 博

## 図書館資料

物的流通関係邦文図書目録(2) 補遺

中 村 博 男

## 翻 訳

トマス・キッド作：スペイン悲劇 そのⅢ

黒 田 維 訓

Vol. 9, No. 2 [31], 1974.12

論文

東日本における工業圏の構造

アメリカ巨大企業における財務政策——A T & Tの事例を中心として——

経営組織過程(中)——経営管理総論(VIII)——

戦後における道德教育実施の経緯——昭和20年～27年まで——

図書館資料

物的流通関係邦文図書目録(3) 楠遣

板倉勝高  
山口一臣  
吉田準三  
長田三男

中村博男

昭和49年卒業生論文

Vol. 9, No. 3 [32], 1975.2

論文

エントロピーによる景観構造の定量的観察

ヨーロッパの地場産業と都市形成

経営組織過程(下) I ——経営管理総論(IX)——

『白孔雀』試論

図書館資料

経済学とこれに関係のある分野のわが国の索引—比較・分析—(1)

翻訳

トマス・キッド作：スペイン悲劇(そのIV)

鈴木啓祐  
板倉勝高  
吉田準三  
関口正和

中村博男

黒田維訓

Vol. 9, No. 4 [33], 1975.3

論文

モデルによる地域的人口再配分の定量的解析

経営組織過程(下) II ——経営管理総論(X)——

ピコ・デッラ・ミランドラとエルモラオ・バルバロにおける雄弁と哲学

文学に現われた安楽死

研究ノート

横浜駅西口繁華街における地震防災研究調査

「あざ」覚え書

図書館資料

経済学とこれに関係のある分野のわが国の索引—比較・分析—(2)

鈴木啓祐  
吉田準三  
佐藤三夫  
関口正和

辻井敏雄  
小堀三郎

中村博男

Vol. 10, No. 1 [34], 1975.7

論文

郵便物交通量の解析

経営統制過程——経営管理総論(XI)——

研究ノート

地域商業の諸問題について(その2)

余暇とスポーツ活動

書評

James E. Meade; *The Theory of Economic Externalities*

鈴木啓祐  
吉田準三

定村礼士  
久川太郎

速水保

Vol. 10, No. 2 [35], 1975.10

論 文

公益法人会計の特質と計算構造

千葉県の小売商業都市

マキャベリの政治理論の基礎——歴史的方法について——

生産要素の数が生産物の数よりも多い場合の要素価格均等化に関するノート

加 古 宜 士  
板 倉 勝 高  
森 尾 忠 憲  
石 沢 末 三

---

昭和50年卒業生論文